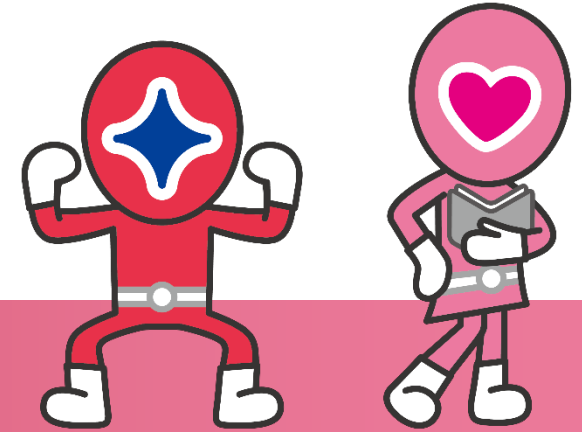




第9回印旛沼・流域再生大賞 の報告

スライド1

- ・ 印旛沼・流域再生大賞は「印旛沼流域水循環健全化計画」で定められた基本理念「恵みの沼をふたたび」の実現に向けた取り組みを実施し、その功績が顕著な団体や個人を表彰する制度である。

チラシ	・関連施設（県庁、市役所、公民館、図書館等）での配布 ・教育事務所を通じた流域小中学校への配布 ・県・流域市町のイベント時の配布依頼 ・流域の市民団体等への郵送
広報誌、雑誌等	・流域市町の広報誌への掲載依頼
WEB	・いんばぬま情報広場への情報掲載

■募集期間：令和2年4月27日
～令和2年7月3日

■応募件数：2件

図 第9回印旛沼・流域再生大賞のチラシ

～表彰者の選考～

➤ 事前審査の実施概要

- ・ 実施期間：令和2年8月3日～8月20日（書面）
- ・ 実施者：選考委員16名
- ・ 審査方法：①種別評価
5つの項目（「取組実績」「持続性」「協働性」「独創性」「発展性」）に関する5段階評価
②総合評価
①の評価結果を参考に、受賞者としてふさわしいと思う順に順位付け

➤ 第9回印旛沼・流域再生大賞選考委員会

- ・ 第9回印旛沼・流域再生大賞選考委員会を開催し、表彰規則に従って審査を行い、**1件**の表彰者を選考した。
- ・ 実施期間：令和2年9月17日～9月30日（書面）
- ・ 内容：印旛沼・流域再生大賞制度と第9回の募集結果、表彰者の選考

～受賞者の紹介およびその講評～

➤ 受賞者の講評

- ・ 選考の結果、第9回の再生大賞の受賞者は、「NPO法人バランス21」となった。

- ◆ 受賞者：NPO法人バランス21

- ◆ 活動名：谷当里山計画

- ◆ 講 評：

NPO法人バランス21は、鹿島川の流域に位置する堂谷津において、放棄水田での冬季湛水・無農薬米作り、ビオトープや散策路の整備、自然観察会、生物・植生調査、湧水・地下水調査、河川水質調査、公開講座など、多彩な活動を通して地域の貴重な自然環境の保全・再生と活用に9年間にわたり取り組み、成果を上げています。特に、地域の方々の世代を超えた交流を積極的に図っている点、また、充実したホームページを整備し活動内容に関する情報を発信している点、さらに、専門研究者と連携して調査研究成果や知見を論文に纏め国際学会で発表する等、科学的視点を重視している点を高く評価します。

以上、その素晴らしい活動実績を称え、第9回の印旛沼・流域再生大賞の受賞者として選定しました。今後も活動をさらに継続・発展させ、下流や印旛沼への繋がりをより意識して取り組みを実施することでさらに印旛沼・流域の再生に御尽力いただけることを期待しています。

（※いんばぬま情報広場に掲載済み）

～受賞者の紹介およびその講評～

➤ 受賞者の紹介

- ◆ 受賞者：NPO法人バランス21
- ◆ 活動名：谷当里山計画

◆ 紹 介：

千葉市認定の環境保全団体として、2012年度より堂谷津（千葉市谷津田等保全区域、若葉区谷当町、愛称：堂谷津の里）の自然環境の保全と活用に取り組んでいます。自然環境の保全にあたっては、かつての里山の自然環境を中心に、湿地のビオトープ、山野草の群落が点在する林の散策路も整備するなど多様な視点で自然環境の保全に努めています。また、市民（子供や大人）に米づくりや植樹体験、さらに生きものとのふれあいなど、自然の中での体験を提供することを目指しています。

今後は印旛沼流域の再生活動に従事されているみなさんの経験を参考にさせていただき、持続的な活動を実現したいと思っています。また、他地域の活動者（団体）とも繋がりを持ち、知恵を出し合い、未来の人々へ残す千葉市及び千葉県自然環境維持に工夫を重ねられることを望んでいます。

- ◆ ホームページ：<https://balance21.jimdo.com/>
- ◆ 活動場所：堂谷津（千葉市谷津田等保全区域、千葉市若葉区谷当町）

